

足羽川ライトアップ計画

参 考 資 料

1 照明社会実験とは

官民連携による都市デザインを進めていく過程の中で、将来の整備にむけて、市民・専門家・および行政内部の合意形成をはかるため、理想とする整備を疑似的に再現し、評価する手法。



誰もいない海岸道路を海辺のプロムナードとして再生するために社会実験を実施。
その後実装が完了。(皆生温泉・米子市)

2. 社会実験の概要

足羽川エリアの整備イメージを念頭に、高水敷遊歩道や橋梁に関して、仮設によって夜間景観更新イメージを検証する。

日時：第一期) 令和5年12月15日(土)～3月31日(日)

第二期) 令和6年 3月23日(土)～3月31日(日)

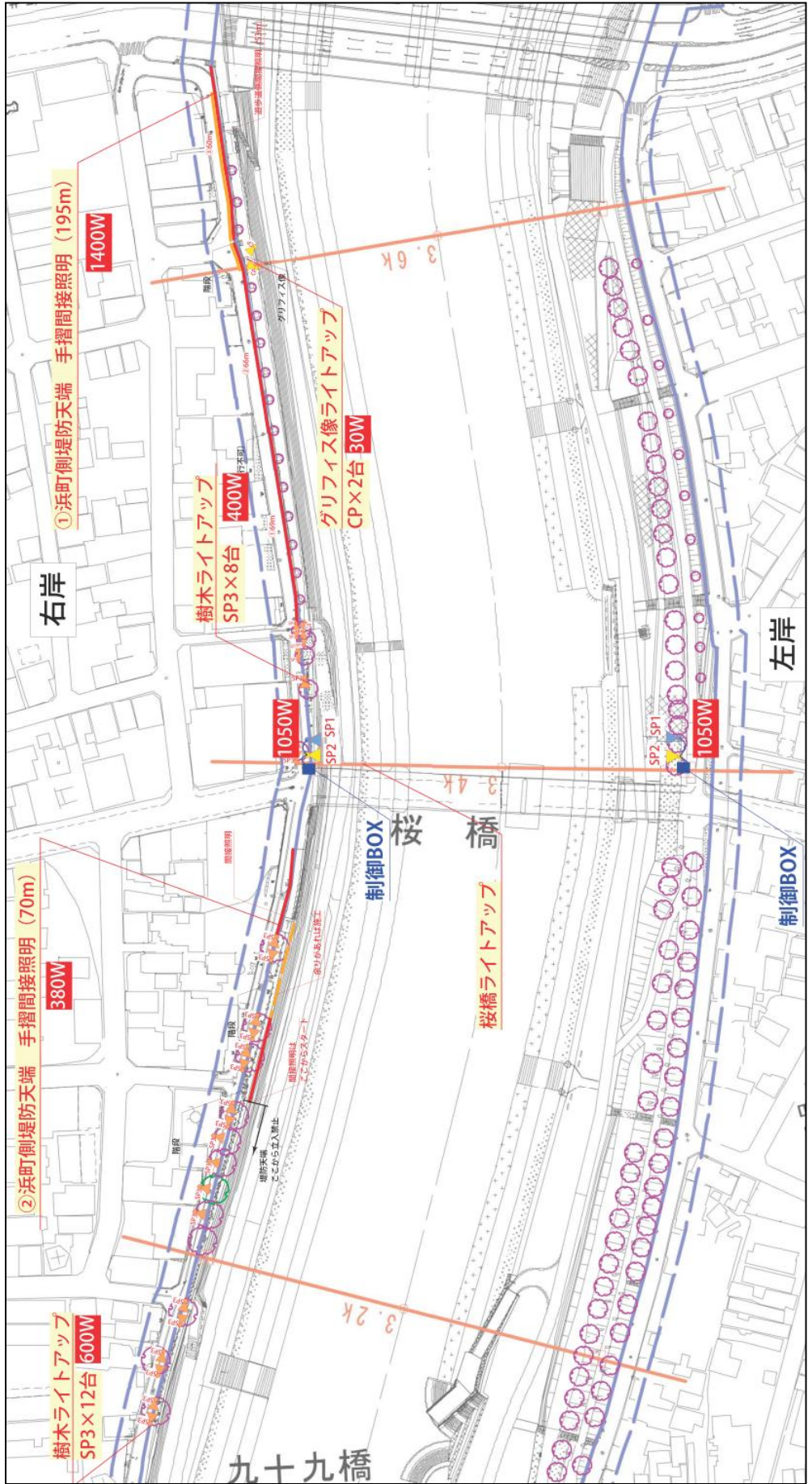
※河川工事の進捗、関係者ヒアリング、降雪時期、桜の開花時期を鑑み、
2回に分けて実施

場所：足羽川周辺エリア

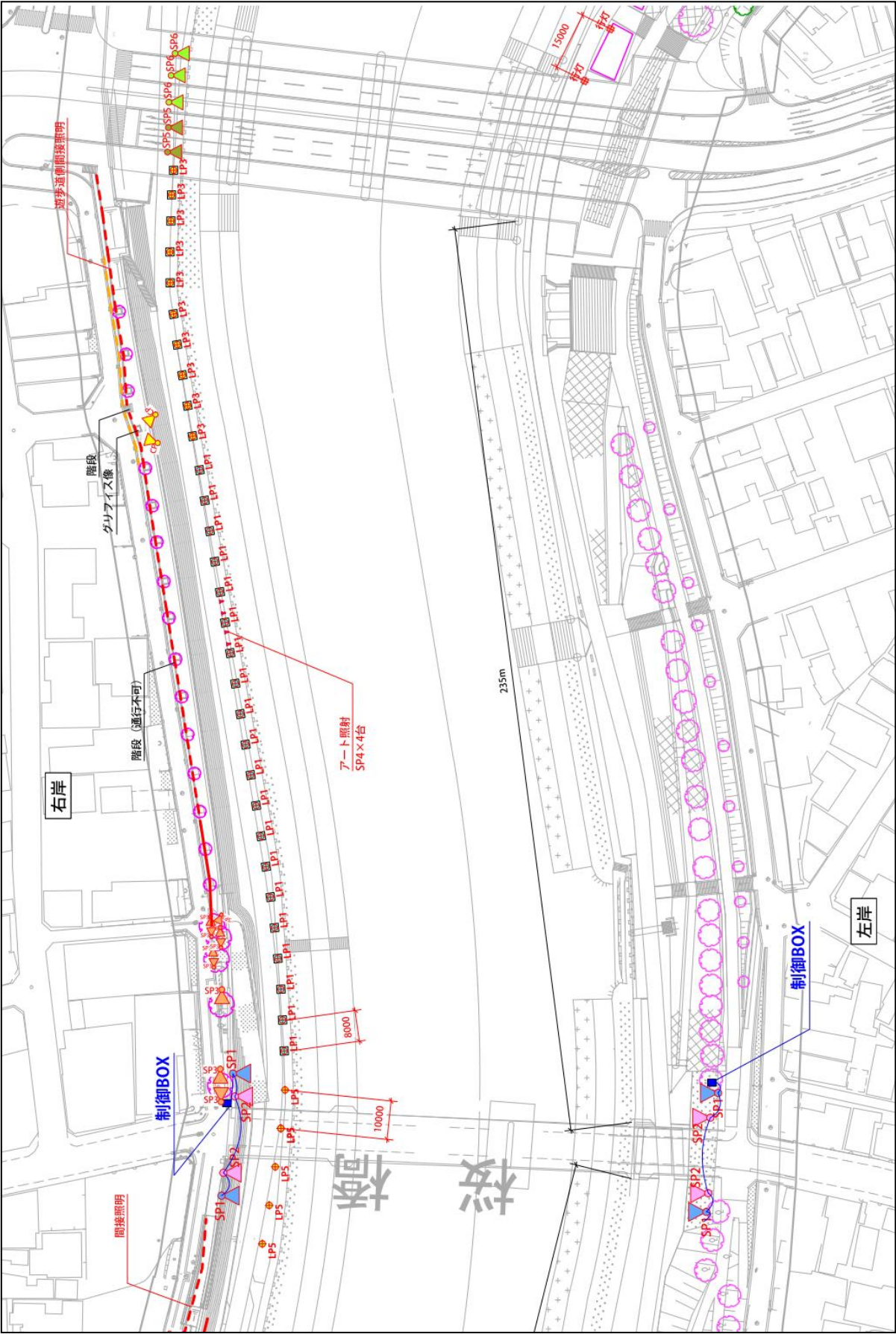
- 実施内容**
- ①堤防天端遊歩道の明るさ確保（浜町側歩道の明るさ確保含む）
 - ②高水敷遊歩道のあかりの探索（複数の手法を見比べる）
 - ③浜町側堤防から見る左岸の景観づくり
 - ④河川域でのあかりのモニュメントの可能性探索
 - ⑤橋梁下の暗がり払拭の手法探索

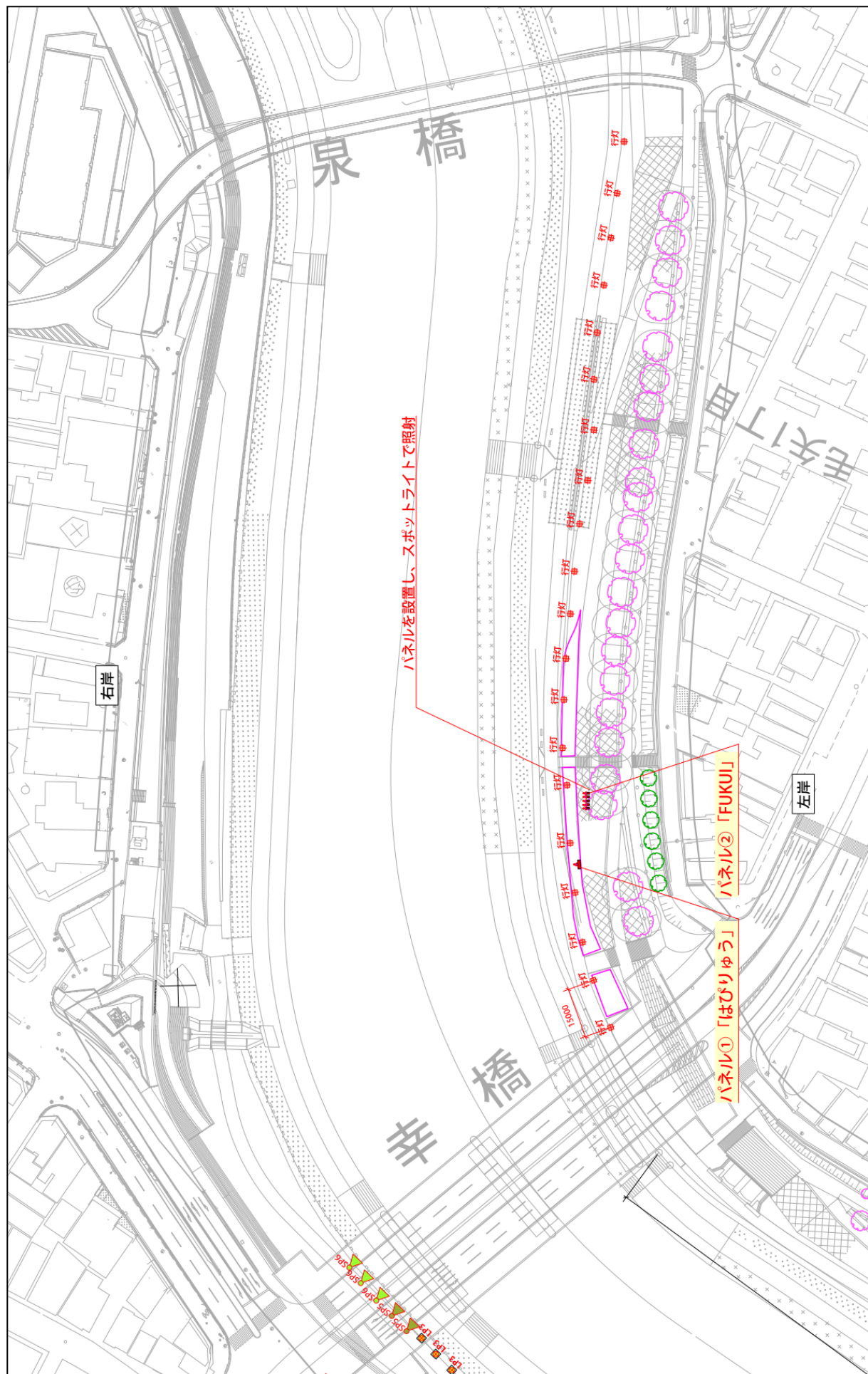
使用機材	手すり間接照明用テープライト	347.6 m
	樹木用投光器	27台
	グリフィス像用投光器	2台
	高水敷遊歩道足元灯用水中照明投光器	20台
	高水敷遊歩道足元灯用光源	10台
	高水敷遊歩道用行灯照明	20台
	高水敷遊歩道低ポール照明	5台
	橋脚投光用大型カラー投光器	8台
	モニュメント投光用水中照明型投光器	10台
	高水敷遊歩道・橋下部投光用投光器	5台
	モニュメント	2種

3 計画図（第一期）



4 計画図（第二期）





照明社会実験の実施

1. 設営の様子



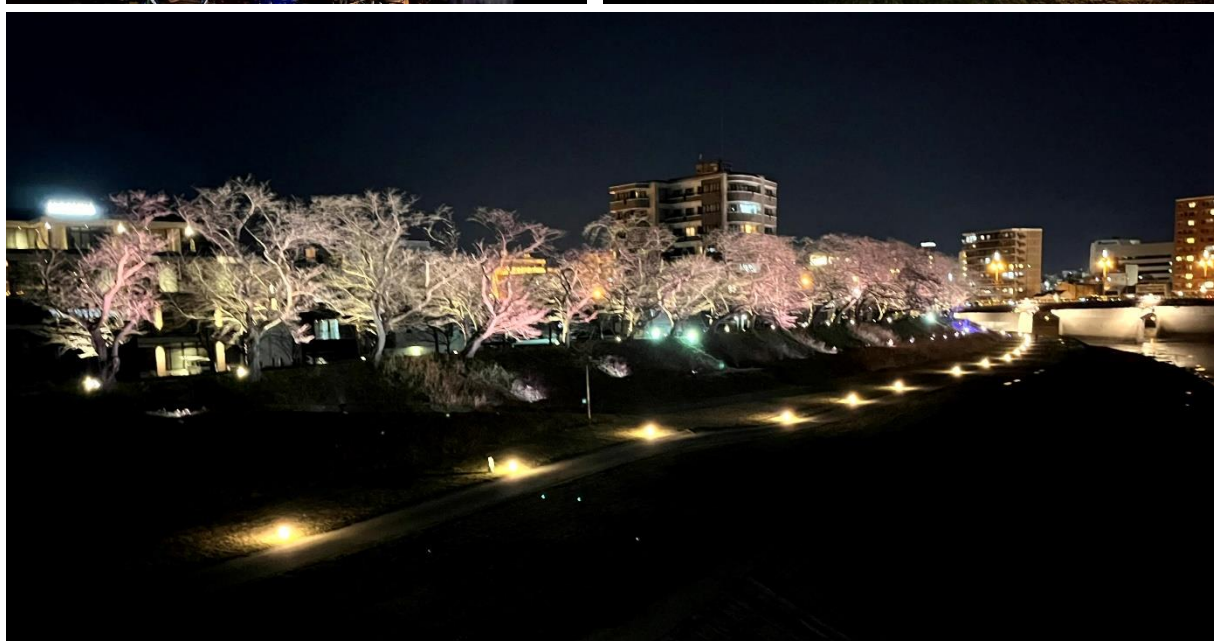
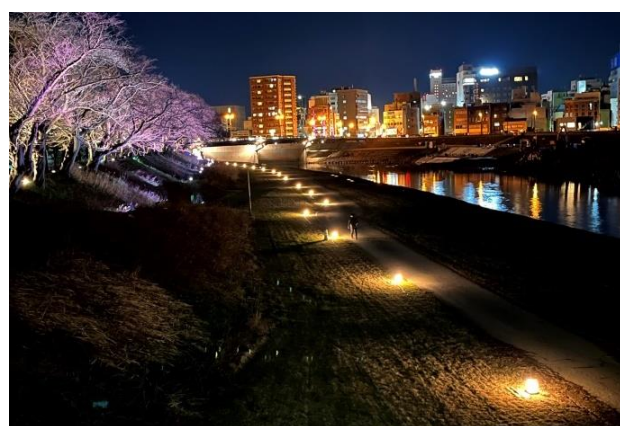
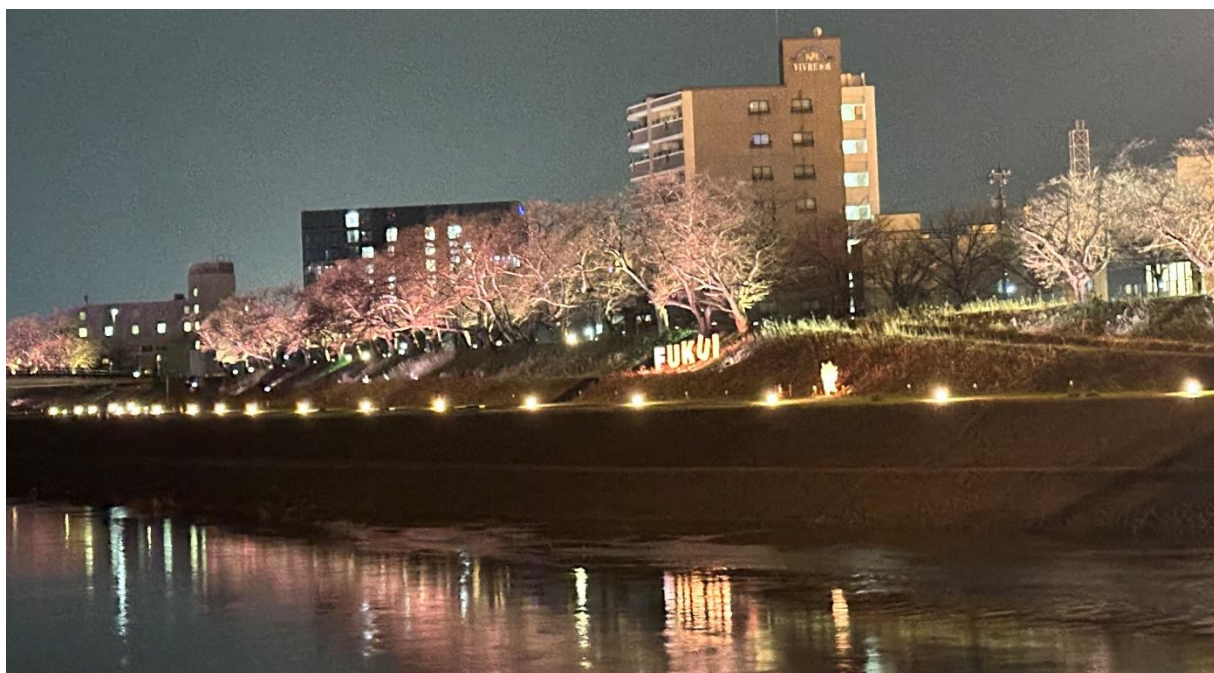
アンケートパネルの設置



2.実施状況

ア. 幸橋～泉橋 左岸

全 景

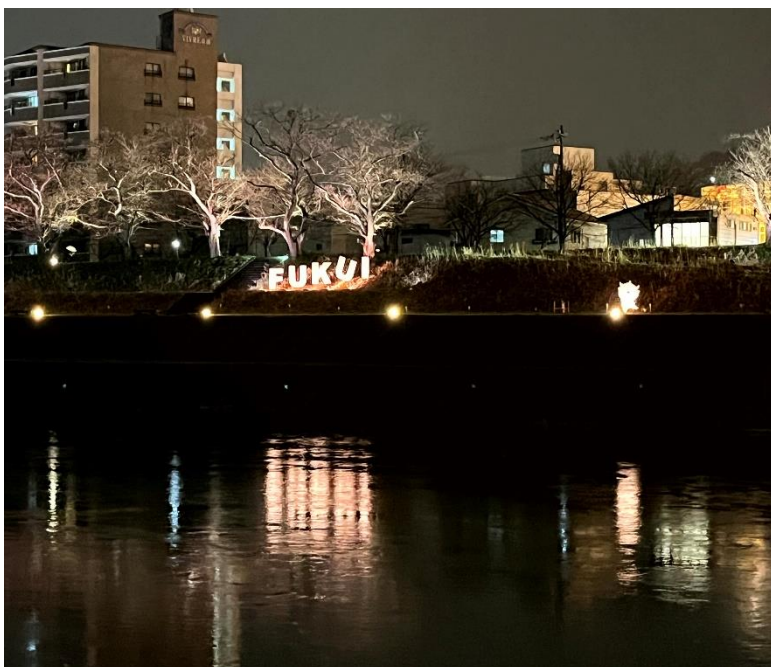


イ. 幸橋～泉橋 モニュメントの検証

文字のモニュメント



対岸からの見え方を確認



キャラクターのモニュメント



行灯の間隔検証とモニュメント位置の検討



行灯の印象と光の範囲の検討



ウ. 桜橋～幸橋 右岸

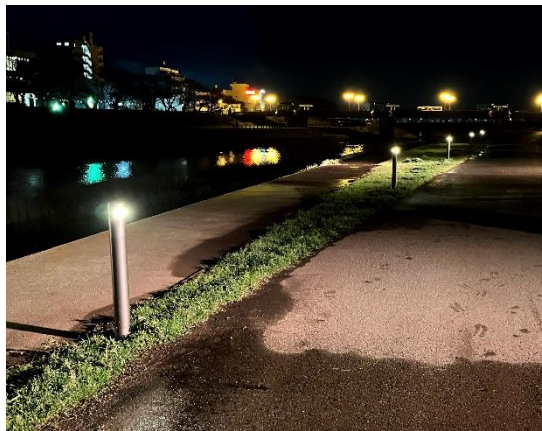
全 景



◆水中照明にカバーを設置するタイプでの足元照明の効果をはかる



◆低ポール照明の光源位置の効果を確認

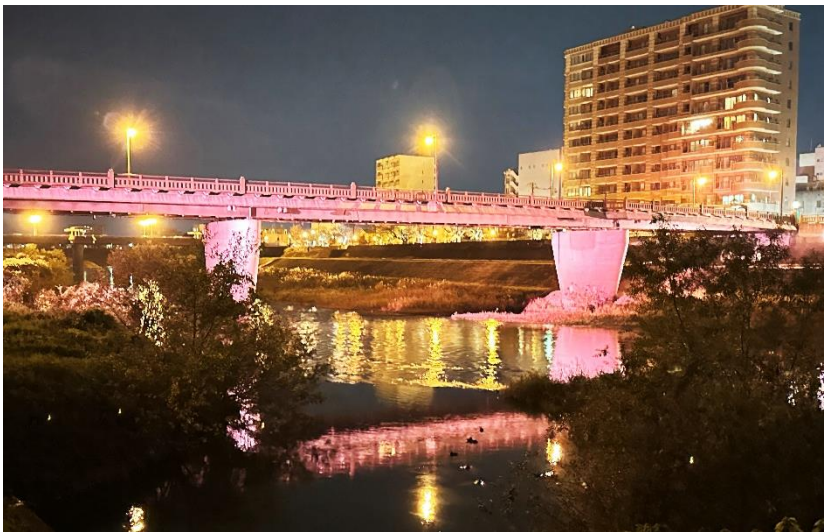


工. 桜橋～幸橋 右岸 橋梁及び橋梁下の検討

橋脚のライトアップ



護岸側より大型のカラー投光器にて
カラーライトアップを実施
今回は 桜色・電球色を演出



左：左岸からの見え方
上：遊歩道上からの見え方

橋下空間の照明演出

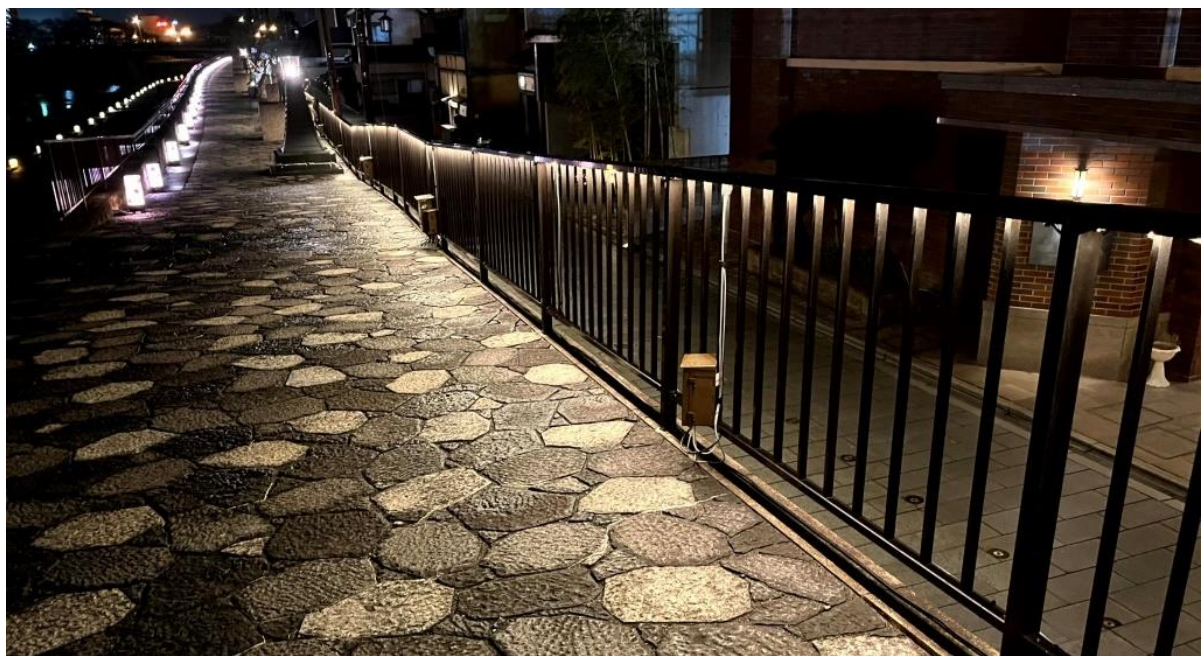


アートのライトアップ



オ. 桜の小径・堤防天端遊歩道の様子

手すり照明の様子



樹木ライトアップ+手すり照明



浜町側の道路の明るさにも寄与できる



グリフィス像のライトアップ



3. アンケート調査

アンケートパネルを作成し、社会実験実施エリアに12箇所設置。

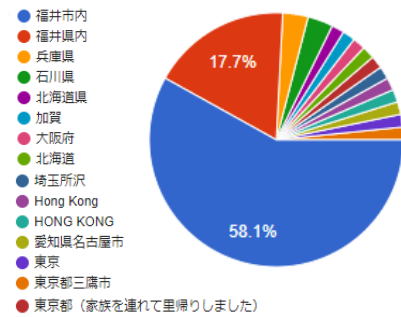


アンケート回答数 62件

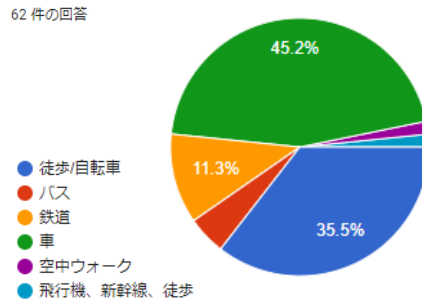
4. アンケート集計結果①

ご来場の皆さまについてご回答お願いいたします。

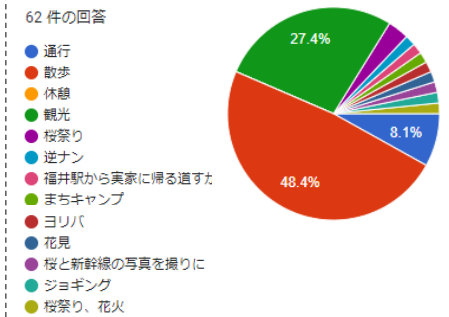
Q1 どちらから来られましたか？



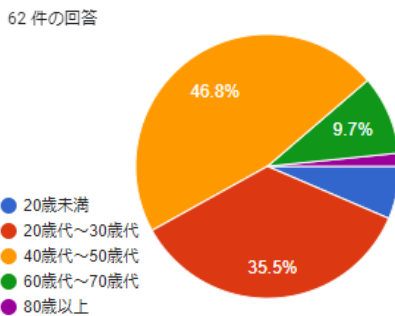
Q2 足羽川への交通手段を教えてください



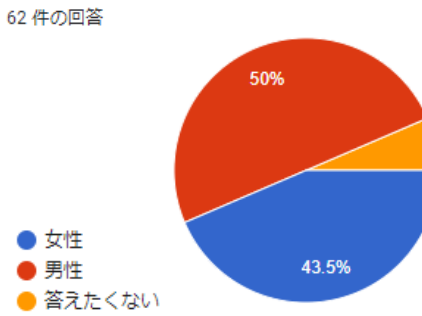
Q3 足羽川の主な利用目的を教えてください



Q4 あなたの年代を選択ください

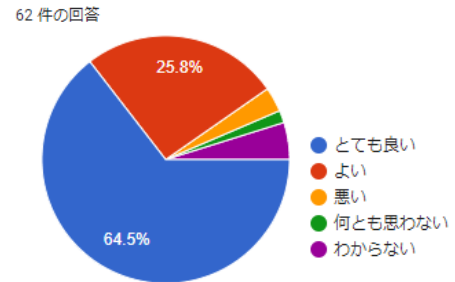


Q5 あなたの性別を選択ください

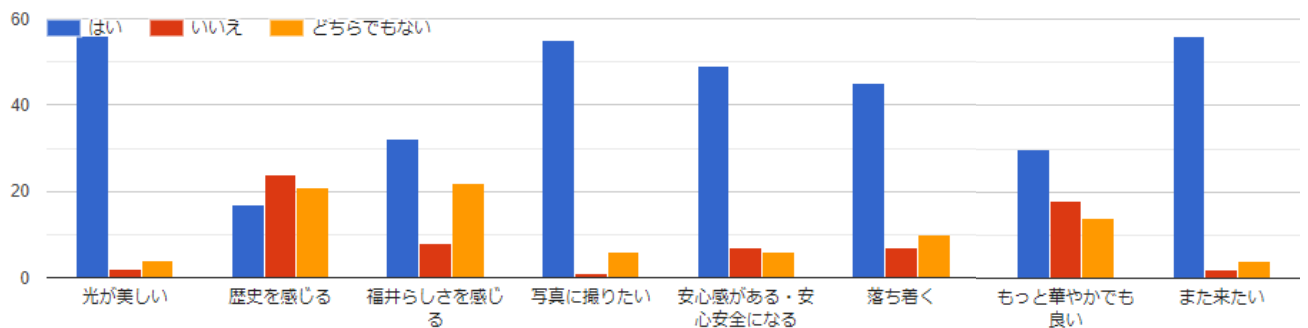


本日の足羽川のライトアップについてご回答ください。

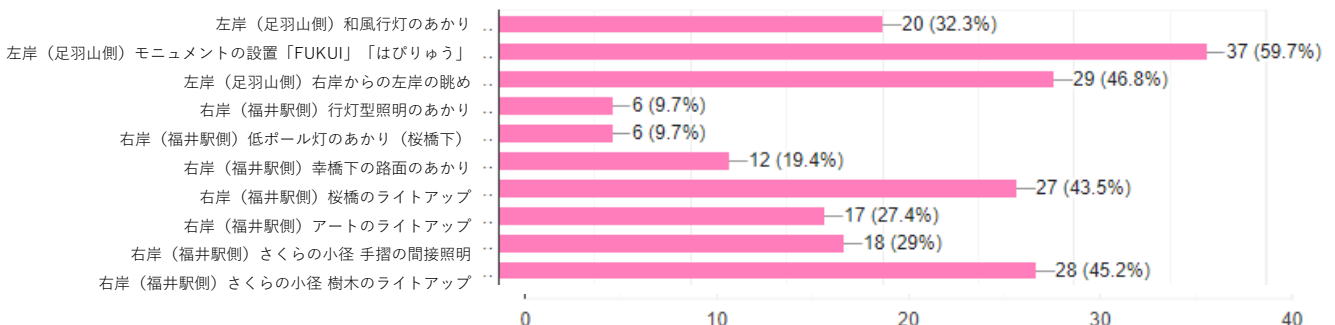
Q6 普段に比べてどんな印象ですか？



Q7 それぞれ、当てはまる言葉を選んでください

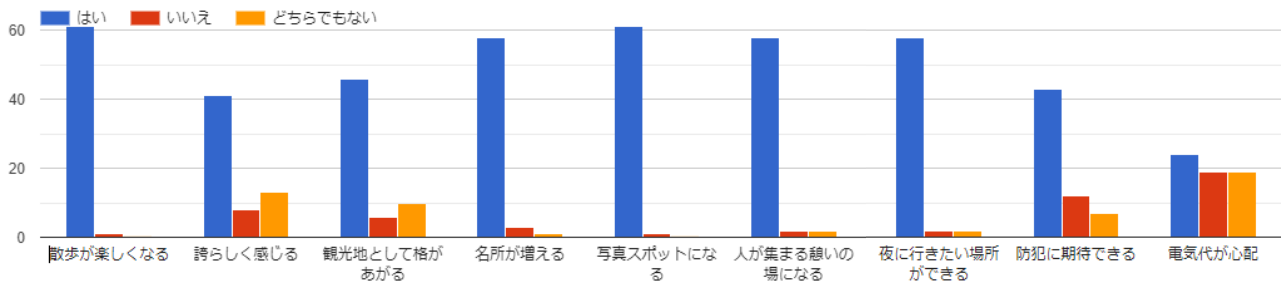


Q8 どこが魅力的だと感じましたか（複数回答可）



4. アンケート集計結果②

Q9 ライトアップで期待できる効果について、どのように思いますか？

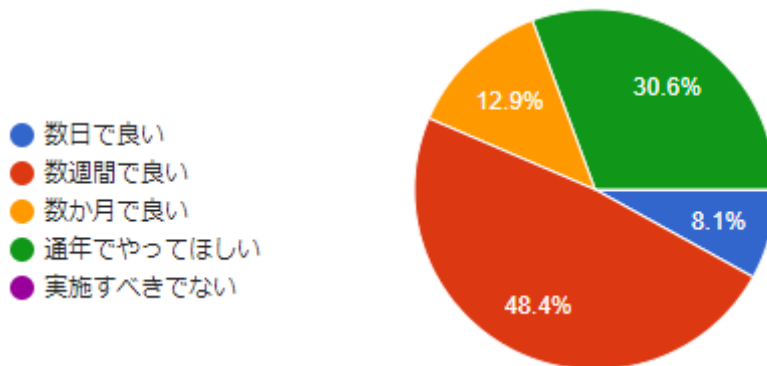


Q10 その他、ご感想・ご意見をお聞かせください。（空欄でも可能です） ※19件の回答

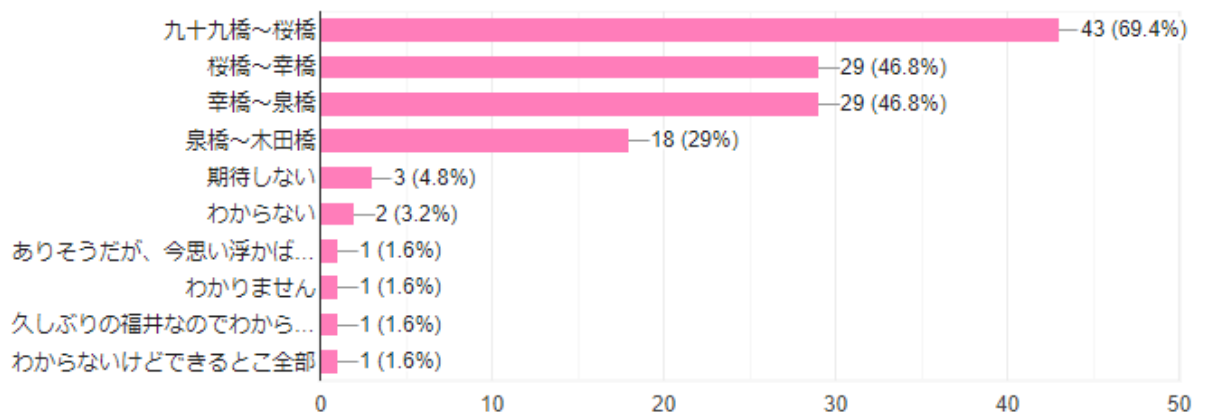
- ・ランニングしやすいので続けて欲しい。夜間の通勤通学に便利
- ・とても綺麗でした逆ナンは叶いませんでしたが僕は来年もチャレンジしますよ！来年は僕も猿のショーでたいです
- ・夜、橋の下など暗くなる場所は、イベントが終わっても明るくしたほうが、防犯対策になるので、通年でやったほうが良いと思う
- ・夜見たかった
- ・今年は、開花が遅くて残念です
- ・優しくライトアップされていると、春らしく心が浮き立ちますね。さくらがまだ咲いてなくてがっかりしましたが、夜はキレイな景色になっていて良いです
- ・桜モチーフに一人一人の想いが書かれていて、一つ一つ光っているのを見ると、改めて市民がここで生活していると言うことが肌で伝わってきた。
- ・マラソンで来ました
- ・足羽川河川は桜の季節のライトアップが素敵です。行ってみると色々と盛り上げや楽しめる工夫がされていました。昼間からでもゆったりできるので、まちキャンプのエリアでも電気が使えの様になると嬉しいです。また景色も良いですし、桜の季節だけでなく、今回の様に音楽イベントもあれば、河川敷に降りて行こうってなると思います。夜の花火も最高でした。春から夏まで隔週や月単位でも続けて欲しいです。
- ・素晴らしい取り組みだと思った。
- ・浜町から対岸に歴史を感じられるようなモニュメントがもっとあるとよい。
一年中ではなく、四季で各一回ずつがあった方がちょっとした特別感があっていいのかも。
- ・普段は車を使っているためあまり足羽川周辺を歩くことがないので、ゆっくり歩く良い機会になった。
- ・今回桜の花びらのライトアップは綺麗だったが、賑わっている場所からちょっと離れ過ぎていたので気が付かない人も多かったと思う。せっかくやるならもっといい。
- ・華やかになりましたね。
- ・桜のライトアップの範囲が狭くて驚いた。もう少しライトアップが豪華でも良いのでは。
- ・綺麗で楽しかった！！
- ・23時までライトアップして欲しい
- ・桜の花びらの子どもたちの言葉が明るい未来を期待させ、清らかな気持ちになりました。
- ・今日お昼に散歩していて初めて知りました。また夜に来たいと思います

4. アンケート集計結果③

Q11 今後ライトアップをする場合、望ましい期間はどのくらいですか



Q12 今後、他の足羽川エリアでのライトアップの展開を期待しますか。
期待されるエリアを教えてください。（複数回答可）



5. ワークショップの概要

日 時：令和5年12月15日（金）15：30～18：00

場 所：第1部 クラフトブリッジ 2階 スタジオ

第2部 さくらの小径・浜町

参加者：約40名 県・福井市・福井商工会議所のまちづくり・河川・
商工などの関係課、浜町や足羽川の関係者

第1部

○講演「にぎわいを生み出すあかりのチカラ」

L E M空間工房(株) 代表取締役 長町志穂氏

○報告「県都グランドデザインと足羽川の空間整備」

福井県未来創造部新幹線・交通まちづくり局交通まちづくり課

まちづくり福井(株) 代表取締役 松尾大輔氏

○ディスカッション

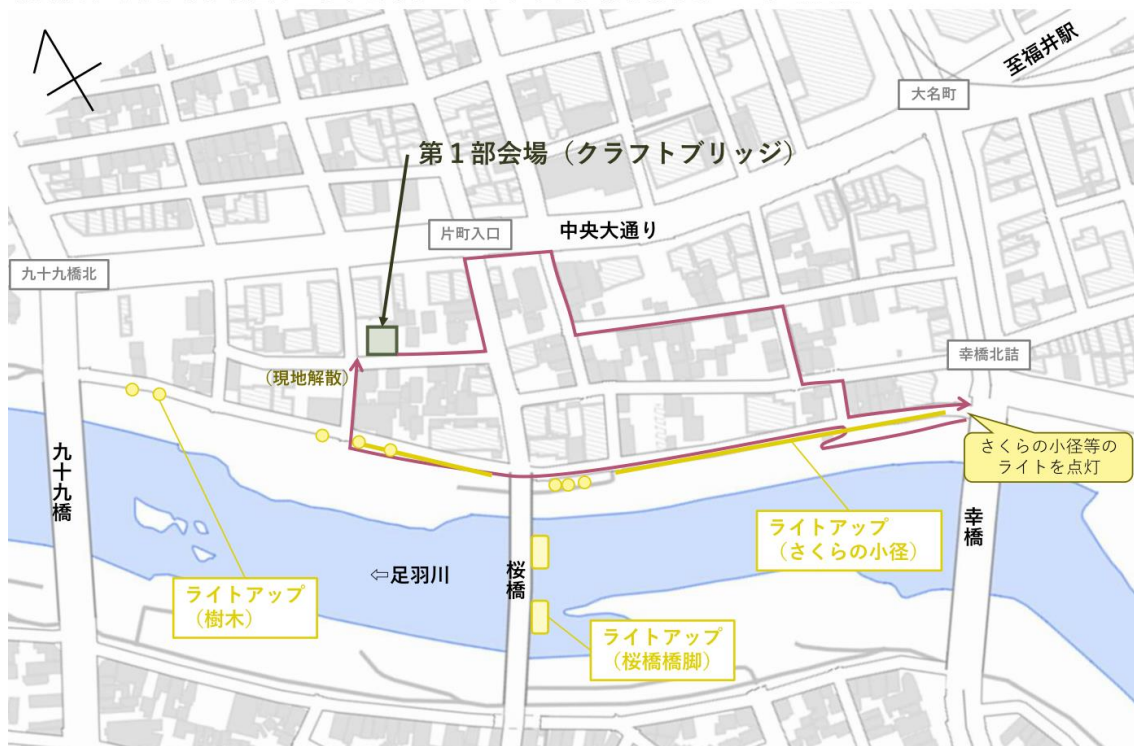
第2部

○ライティングまちあるき

・さくらの小径・桜橋橋脚・樹木のライトアップ社会実験解説

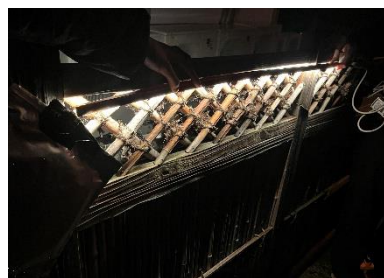
・手持ち照明によるライティング実演

足羽川ライトアップ計画ワークショップ ライティングまちあるきルート



5. ワークショップの記録

第1部では、まちづくりにおけるあかりの役割を知っていただくとともに、現在進行中の県都グランドデザインの動きについても共有することができた。



第2部のまちあるきでは、簡易にライトアップを行うことであかりの効果を参加者と共有した。



桜橋の照射実験 右写真は防災アラート「赤色」点灯時の実験の様子

